

◇12月の代橋・信施奉献先

▽世界エイズデー(1日)▽

▽野宿生活者支援のため(Ⅱ)

▽日本聖書協会の働きのため

▽難民・移民労働者のため

◇教区青年会からのお知らせ

教区青年会では毎月第4土

曜日に定例会を開催していま

す。これまでは毎月さまざま

なプログラムを実施してきま

したが、来年1月からは、「聖

書をじっくり読もう」という

ことで、「マルコによる福音

書」を始めから、毎月少しずつ

読み進めます。

日時・毎月第4土曜日 14時

～17時の夕の礼拝まで

場所・東京諸聖徒教会

対象年齢(18～35歳)の方は

聖書のみ言葉に聴くときを是非

ご一緒にしましょう!

▽教区青年会 『テゼの祈りの

つづい』

金曜日の夜、学校やお仕

事帰りに、歌とともに静かな

祈りのときをご一緒にしま

せんか?

今回、テゼの祈りにあまり

馴染みのない方のために、D

VDの上映などによる、テゼ

の祈りのミニレクチャーもあ

ります。

日時・12月16日(金) 19時半

場所・東京諸聖徒教会

(文京区千石)

対象・18歳～35歳の方どなた

でもご参加いただけます。信

徒・未信徒問いません。

参加費・無料

その他・事前申込み不要／

途中参加大歓迎／スタッフ

によるサポートが必要な方

は、事前にメールにてご相

談下さい。

問合先

seinenkai.tko@gmail.com

▽ヒルダ・ミッシェル講座

キリストから学ぶ生き方 第

4期「子どもと共に」

特別講演・子どもの本とキリ

スト教「宮沢賢治に導かれな

から」

日時・12月17日(土) 10時

場所・渋谷聖公会聖ミカエル

教会

講師・斎藤 惇夫氏(児童文

学作家)

▽ぶどうのいえ支援イベント

尾松純子 語りの世界

日時・12月17日(土) 17時

(14時からの昼の部は売り切

れとなりました。夕の部は若

干の余裕があります。)

場所・東京聖テモテ教会

入場料・前売2千円、当日

2千5百円

問合せ・申込み:03(6205)

5531(鶴飼まで)

▽しんあいクリスマスコン

サート

日時・12月18日(日) 14時

場所・神愛教会

入場無料

・老若男女がピアノ、歌、フ

ルートなどを楽しく演奏する

アットホームなコンサートで

す。どなたでもお気軽にお出

でください。

今週・来週の予定

12月11日～24日

- 11 (日) 降臨節第3主日
主教巡回
聖路加国際大学聖ルカ礼拝堂
午後2時46分の黙想と祈り
教区合同堅信式
- 12 (月) 財政委員会
ハラスメント防止委員会
- 14 (水) 教区資料保全委員会
常置委員会
礼拝音楽委員会
- 15 (木) 教区再編成準備室 エリア部会
- 16 (金) 教区再編準備室 組織再構築部会
- 18 (日) 降臨節第4主日
- 21 (水) 教役者レクイエム
(聖アンデレ主教座聖堂)
教区資料保全委員会
- 24 (土) 降誕日前夕

◆教役者レクイエム

日時…12月21日(水) 10時半
場所…聖アンデレ主教座聖堂
説教者…大畑喜道主教

▽司祭富田孫太郎▽司祭清田海一郎▽司祭吉沢直江▽主教佐々木鎮次▽司祭奥村亮▽司祭貫民之介▽司祭今宮良治▽司祭岩井祐彦▽司祭竹内寛▽主教工藤義雄▽司祭加藤九十九▽司祭秋吉光雄▽司祭堀江清▽司祭櫻井亨

◆としえの平安

12月6日 小谷 望 (88)

目白

▽信徒講座(主教座聖堂主催)

・福音に聴く C年

日時…12月16日(金) 19時

講師…雨宮 慧神父

参加費…5百円

「英語翻訳者募集」

管区の新業務で、英国聖公会の聖職たちが日本に来てから本

国に送った手紙マイクロフィルム(1820年代から1930年代まで)の内容を読み、目次作りをすることになり、その仕事に英文解読のできる方を募集することになりました。

対象になる資料は、マイクロフィルムからA3サイズの洋紙にプリントされています。調査項目は、送信者と受信者、日付などです。

交通費と昼食代は当日支給されます。

詳しくは、毎週火曜日10時半から16時半まで管区事務所に出勤の諫山まで電話のうえ管区事務所(神楽坂)までお出かけください。

「冬期休業・休刊のお知らせ」

・教区事務所

12月30日(金)～1月6日(金)

まで休業いたします。1月10日(火)より新年の業務開始

・教区ニュース

2017年1月1日号、8日号を休刊します。

◇堅信前陪餐Q&A ⑦

他教派からの転入者に対してQ19…他教派で洗礼を受け陪餐している人は、日本聖公会でも陪餐できますか。また他教派から転入会を希望する場合はどうなりますか。

受けていただくことになるでしょう。正教会で洗礼と塗油を受けている方や、ローマ・カトリック教会で堅信式を受けている方の場合には、「受け入れ式」だけで十分とするかどうかを現在検討しています。

A19…その方が洗礼を受けたいなら、基本的には、牧師の判断で陪餐できます。またその方が転入会を希望し、教会員として交

教会生活や教会教育との関係はQ20…洗礼準備、陪餐準備、堅信準備、どの段階に対して

わりを続けていただくためには、「(仮称)他教派からの受け入れ式(以下「受け入れ式」と略す)」によって、

も適切な教理教育が必要と思いますが、それは日本聖公会として、どのように整えられていくのでしょうか。

聖公会の教会共同体に加わることを表明することが適当であると考えています。これに関しては式文内容も含めて、現在検討中です。

A20…今回の改訂が実現すれば、様々な段階での教理教育の重要性がますます高まると考えます。このような教育プログラムは、幼児や

主教制を持たないプロテスタント諸教会からの転入籍者の場合には、「受け入れ式」に加えて「堅信式」も

こどもたちだけでなく、その保護者や教父母、日曜学校教師、牧師などが一緒に学ぶことが必要です。

特に初陪餐の準備は、教員みんなが共通理解をもつことが大切でしょう。

幼児洗礼ではない人の洗礼準備、堅信準備のためには祈禱書の教会問答があり、その解説書なども出版されています。しかし初陪餐のための準備プログラムやテキストはこれから用意される必要があります。

Q21…堅信式を受ける前に陪餐しているこどもたちも、現行の現在受聖餐者とみなされて、月約献金等をするのでしょうか。

A21…こどもたちも献金の意味について理解することは望ましいと思います。しかし今回の改訂で現在受聖餐者の規定を見直すことになるでしょうから、従来通りには考えられないでしょう。